

## 23年度、八王子市立長沼小学校の経営方針

校長 泉 直樹

### はじめに

4年目に入りました。

今年は、「笑顔で一緒に」を合言葉として、学校の中の子供や教職員がこのように生活できるように努力していきます。

子供が元気でなければ日本は元気にならない。教職員が元気でなければ子供も元気にならない。校長が元気でなければ教職員も元気にならない。

子供達の生活の中から、元気をもらうことが多くあります。子供達の長所探しをしてお知らせしたいと思います。

月並みなお礼ですが、日頃より、本校にご支援いただいております、保護者地域の皆様、特に、児童の登下校にお力をお貸しいただいている安全ボランティア等の皆様、ありがとうございます。計画停電がなくなりましたが、長沼小学区は、坂が多く、歩道が極端に狭い場所も多くあります。また、交通量が多く危険を感じる横断歩道もあります。不審者の心配も依然としてあります。登下校時間帯に、可能な限りのご支援(犬の散歩・庭いじり等の戸外の活動・買い物・散歩等々)で子供達の下校時の見守りをしていただければ幸いです。

どうぞよろしくお願いいいたします。

さて、学校経営ですがこのような基本方針です。ご理解ご協力くださいますようお願い申し上げます。

## 23年度の学校経営の基本方針

### 学校教育目標と目指す児童像

元気で明るい子供	明るい挨拶ができる児童	笑顔で元気に活動する児童
よく考え創造力のある子供	話をよく聞く児童	考えて行動する児童
思いやりのある子供	人やものに温かい関心を持ち、仲間と共に行動する児童	
責任を重んずる子供	目標を自覚し、目標達成のために行動する児童	

### 学校教育目標を達成するために

学校は子供に「生きる力」をつける場所、という認識に立ち以下6つの方針を定める。

**生きる力とは** ……………

- (1)確かな学力(基礎的基本的な知識や技能 問題解決能力や思考力判断力 意欲 )  
(2)豊かな心 (3)健康な体

#### 1 学級学年経営の充実で学ぶ集団を作る

- (1)児童理解に基づく対応…指導すべきことはきちんと指導する。共感的立場で子供に接する。  
(2)意図的計画的な授業実施…1時間毎の授業に対して明確な目標を設定する。個人と集団での学び方を工夫し考えを深める学習を創造する。家庭学習の充実を図り、理解をさらに深める。  
(3)集団規律の育成…集団での学び方を理解させ、学習規律を大切に活動を進める。

#### 2 地域や家庭と連携して子供達の育成に当たる 小中一貫教育の充実

- (1)家庭や地域と連携して子供を育てるとい認識に立つ。誠実な対応、地域行事への出席に努める。  
(2)学級便り等で子供達の様子や担任の信念を発信し、指導の協力体制を作る。  
誠実な対応に努める。地域行事には可能な範囲で出席する努力をする。  
小中一貫教育の充実で、各教科等の指導方の改善を図る。(由井第一小・長沼小・打越中)

### 3 特色ある教育活動の推進

A 縦割り活動等の充実を図り、高学年の育ちを通して低学年児童も育てる

- (1) 高学年の自主的創造的な活動を重視し、高学年の言動が低学年の見本となる指導を展開。
- (2) 達成感や成就感を持たせる取り組みを工夫する。

B 交流活動で心や感性を育てる

- (1) 他学年間の体験的な学習交流で上学年としての意識を高める。
- (2) 意図的に体験的な学習を創造し、子供達の感性に働きかける授業を展開する。

### 4 健康で明るい職場作りに努力

- (1) 教職員は、子供達には元気に笑顔で接し、エネルギーを与えるような存在でありたい。
- (2) 子供達への指導は個人的組織的な対応を工夫する。親しき仲に礼儀あり、仲間内でも言葉に配慮

### 5 安全で衛生的な学校環境の整備

- (1) 校舎内の換気に努め、児童の健康に気を配る。特にほこり対策には気を配る。
- (2) 清掃に努力し、きれいな校舎内環境を作る。
- (3) 流し場や配膳台の衛生、給食の衛生面に気を配った指導をする。

### 6 おいしい給食作りに努力し、児童の感謝の心の育成と健康な体作りを図る

**学年指導の視点** (6年間の見通しをもって、指導の体制を作りたい)

低学年・・・熱いうちに鍛える。(生活習慣、集団活動、マナーやルールの基本等を鍛える)

中学年・・・勉強の楽しさ、集団活動、自分のよさや他人のよさを感じさせる。

高学年・・・役割と責任・考える学習活動の重視。 \* 全学年を通しての温かい人間関係作り。

全学年を通して、配慮児童への個別指導時間の確保の努力

(算数の指導方の研究・事前計画の工夫・放課後や休み時間での指導・家庭学習の工夫・指導体制)